



(茨木市章)

姉妹都市

SCAI

ニュース

(ミネアポリス市章)

協会報

第 5 号

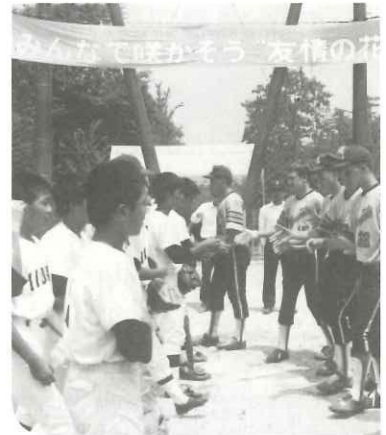
昭和59年10月1日発行

編集・発行

茨木市姉妹都市

協会

つづって保存しましょう



三市との交流に新たなページ

“茨木は私たちの第2のふるさと”

ミ市訪問団36人が来茨

本市がミネアポリス市と姉妹都市の盟約を交して以来、早や4年になります。その間、市民親善訪問団の相互訪問をはじめ、児童画の交換、青年会議所の姉妹提携など市民外交を中心として幅広い交流が、着実に展開され、両市間の友情は、ますます深まっています。

今夏は、一昨年に引き続き、少年野球チーム「ミネソタ・ゴールデン・ゴファーズ」とその家族、そして、ミス・ミネアポリスと水上祭関係者ら総勢36人を8月3日から10日まで本市に迎え、市民と肌のふれ合う交流を繰り返し、姉妹都市交流の歴史に新たな友情の1ページを築きました。

訪問団一行は、重富市長・西浦市議会議長表敬訪問を皮切りに、少年たちは野球の8試合を中心に、バスケットボール、バレーボール、ソフトボ

ール、タッチフットボール、水泳など幅広い交流を繰り返し、例年にない暑さをも吹き飛ばすハッスルプレーを披露、21世紀を担う夢多き本市の青少年とともに汗と泥にまみれ、すばらしい友情の輪を広げました。

また、ミス・ミネアポリスと水上祭関係者は、8月4日・5日の茨木フェスティバルに参加し、茨木市民の夏の祭典を一層華やかなものとししました。

この他、訪問団一行は、市内の家庭で2泊のホームステイを楽しみ、日本家庭の生活を満喫、より親密な交流をもち、これまで以上に自然な姿で、心温まる交歓を繰り返し、「茨木は私たちの第2のふるさと」と感激、友情の絆をさらに強固なものとししました。

表敬訪問



▲ダウニング団長と2年ぶりの再会、固い握手を交す重富市長



▲団長へ浴衣をプレゼント



▼感激のミス茨木



▲水上祭提督から市長、議長にプレゼント



▲重富市長と握手を交すミス・ミネアポリス

野球



茨木の少年も両チームに大声援▼

◀ファイトあふれるプレーを披露

▼猛暑の中、連日熱戦を展開

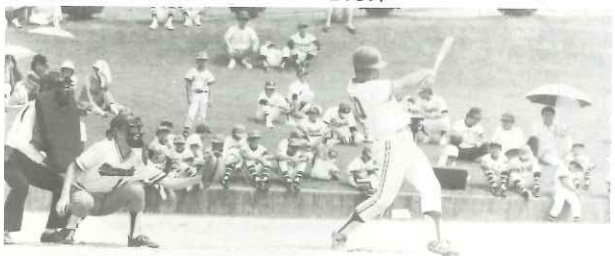


▲一塁けん制、セーフ

▼ホームベース前に整列、健闘をたたえ合う両チーム



▼ミ市の少年に負けられないパワーを発揮



▼ようこそ茨木へ、握手と拍手で出迎え



交流に参加して



見習おう、ミ市のガッツ

西陵中1年 奥田浩史

ミネアポリスのチームは、背が高く、力があり、声がよく出ているし、ガッツがありすばらしいチームだった。このようなことを見習い、もっと強くなって、今度対戦した時は、必ず勝ちたいと思います。



親善試合に感激の出場

北陵中3年 池尻明浩

親善交流試合の選手に選ばれ、とてもうれしかった。ミ市の選手は、色とりどりのハッピー姿で楽しそうにバレーボールをしていた。英会話、試合、パーティー、勉強や交流を通じ、ミ市の人たちと親しくなった。

スポーツ交流
市民交流

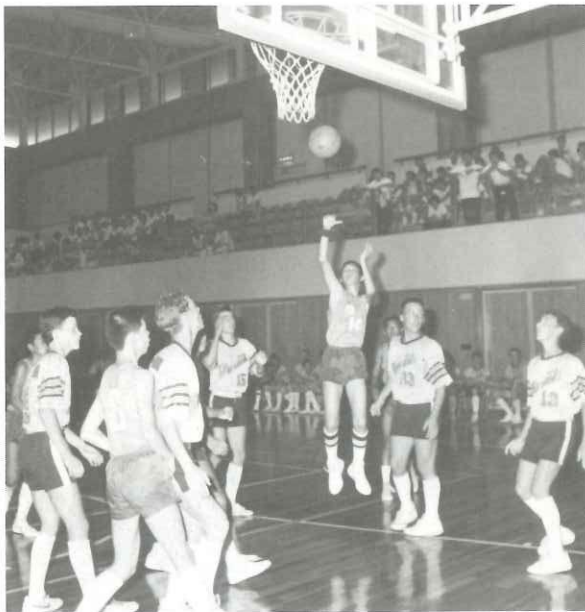


▲プレゼントされたハッピー姿で楽しむバレーボール

▼本場のフットボールを披露



▼第二市民プールで裸のつき合い



▲バスケットボールも圧勝したミ市少年

▶乱打戦を演じた
ソフトボール



交流に参加して



すばやい動きのミ市選手

西中2年 大内浩司

ミ市選手の背の高いのにびっくり。バスケットの試合でも、リバウンドをほとんど取られたし、体が大きい割に、すばやい動きをするのでよくボールをカットされた。今度はミ市へ行って試合をしたい。



通じ合えた“心”

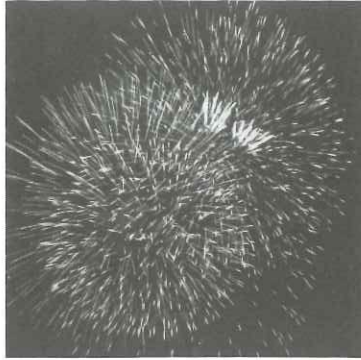
関西大倉高校1年 永田憲司

言葉が通じない。しかし、心は通じ合えた。その満足な気持ちは、人種の隔たりをなくした。この交歓は、ただ親善のためだけではなく、人と人との結びつきを強くし、自分にとっても有意義な交流であった。

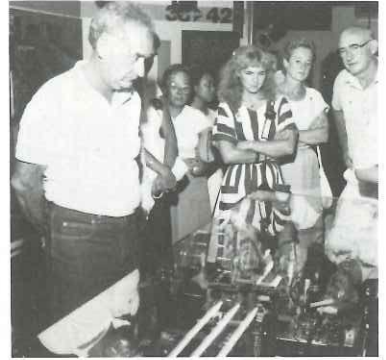
▼花火大会を楽しむ水上祭関係者



▼美しい大輪を描く弁天宗花火大会



▼松下電器茨木工場の技術に驚嘆



▼上田秀一副会長の山荘でバーベキューに舌鼓



▼「はじめまして、乾杯！」伊部さん宅のホームステイ



▶花火を楽しむ辻本さん宅のホームステイ



▲おはしを使ってそうめんに挑戦、大石さん宅のホームステイ

交流に参加して



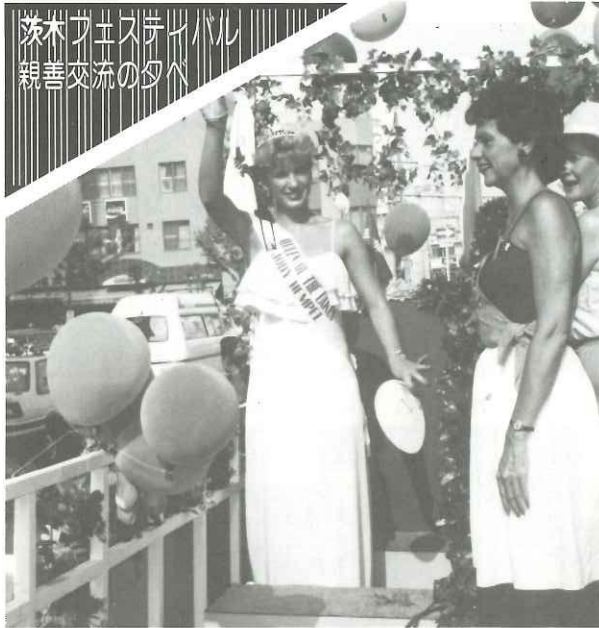
国際試合出場に大感激

養精中3年 澤田陽介
ミ市の選手はキラキラ光り、すごくデカイ。タッチフットボールの試合は、ロングパスと足の長さで完敗したが、初めての国際試合に大感激。さようならパーティーでやっと英語ができました、“See you again”



裸の交流に感激

豊川中3年 小原賢治
プールでの交流で、メダルを渡し、握手をした時、ミネアポリスの少年たちの大きいのにびっくり。裸の交流を繰り広げ、よい体験ができたと思う。今度は、ぼくらがミネアポリスへ行ってみたい。



▲「茨木のみなさんこんにちわ」笑顔でパレード



◀浴衣を着て日本情緒を味わう訪問団

▼茨木フェスティバルに浴衣姿で参加



▲場内を笑いの渦に巻きこむ川上のぼるさん



「お世話になりました」



記念のサインを交換

交流に参加して



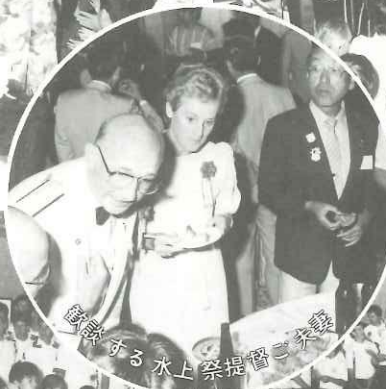
家族で深めた友情

ホームステイ家庭 伊部晋也
初めてホームステイ家庭として少年2人を我が家へ迎えたが、すぐのうちとけ、家族ぐるみで友情を深めました。とってもいい少年で、もう2、3日一緒に生活できたらより楽しい時を過ごせたのに残念です。



礼儀正しい少年たち

富士火災研修会館 大野 宏
ダウニング監督のもと、よく訓練され、礼儀正しい少年たち。家族も陽気で開放的。訪問を心から満喫され、ともに楽しい時を過ごすことができ、親善交流の一端をお手伝いできたことを大変喜んでおります。



交流に参加して



励まされた両市民の笑顔

通訳 伊藤博捷

コーディネーターとしてお手伝いさせていただき、大変楽しい思い出が残りました。特に、参加された両市の皆様の喜びに満ちた笑顔を見ますと、疲れも感じませんでした。両市の交流の一層の発展を祈ります。



今度は私がミ市へ

ミス茨木 西田由美

短い期間でしたが、ミネアポリスのかたがたとご一緒でき、とても嬉しく思います。今は、両市の親睦がより大きく広がるように少しでもお役に立ちたい気持ちでいっぱいです。今度は是非、私がミネアポリスへ。

「この感激は生涯忘れません」

交流を支えた多数の協力

今夏の少年野球チーム、ミス・ミネアポリス等市民親善訪問団の受け入れに際し、実り多い市民交流を願い、ほんとうにたくさんのかたがたから心温まるご協力をいただきました。

訪問団の滞在中献身的にお世話いただいた富士

火災茨木研修会館のみなさんには、初めての外国人宿泊にあたり、食事面から施設面まで採算を度外視した物心両面にわたるご協力をいただき、訪問団のみなさんから研修会館を“my home”と言われたほどでした。また、両市民の心をつなぐ言葉

マイホーム “富士火災茨木研修会館、



心をこめて浴衣を縫う地婦協のご婦人



手作りのハッピーを贈った原千賀さん



このたびのミ市訪問団来茨に際し、物心両面のご協力をいただいたかたがたは次のとおりです。心からお礼申し上げます。〈50音順、敬称略〉

〈寄付〉〔物品〕朝日生命保険(相)大阪北支社茨木営業所▷茨木市建設総合協同組合▷茨木市地域婦人団体協議会▷茨木電工会▷茨木フェスティバル協会▷大阪第一食糧事業協同組合▷協栄生命保険(株)千里支社▷協同組合大阪玩具流通センター▷近畿コカ・コーラボトリング(株)高槻営業所▷小池ミツエ▷サッポロビール(株)大阪工場▷(株)三和銀行茨木支店▷市立春日丘公民館グループ「浜辺の詩」▷住友生命保険(相)大阪北支社茨木支部▷(株)大和銀行茨木支店▷東洋信託銀行茨木支店▷(株)トミー大阪営業所▷日本生命保険(相)茨木支社▷日本団体生命保険(株)関西営業局▷原 昌子・千賀▷富国生命保険(相)大阪北支社高槻団体営業所▷弁天宗冥応寺▷三井生命保険(相)茨木支社

〈ホームステイ〉伊部忠男(郡三丁目)▷今井 清(西中条町)▷上野秀雄(耳原一丁目)▷大石善成(安威一丁目)▷大西宏史(鮎川一丁目)▷奥田孝二(西福井三丁目)▷北川 均(太田二丁目)▷國井和郎(山手台六丁目)▷熊野 光(北春日丘一丁目)▷小西一夫(耳原三丁目)▷小西正信(沢良宜浜一丁目)▷小松紀元(山手台六丁目)▷高瀬敏男(春日一丁目)▷辻本壤一(安威三丁目)▷寺内征哉(鮎川二丁目)▷中西保正(沢良宜西一丁目)▷新澤詮彦(南安威二丁目)▷橋爪 功(山手台六丁目)▷樋口義明(稲葉町)▷増谷孝一郎(北春日丘一丁目)▷若林三雄(春日一丁目)

〈施設提供〉上田秀一茨木商工会議所会頭▷(株)エキスポランド▷日本万国博覧会記念協会▷野

ご協力ありがとうございました

のかけ橋としてご活躍いただいた通訳のみなさん、茨木の少年に英会話を特訓していただいた姉妹都市活動室のみなさん、心をこめて縫いあげた浴衣やハッピーをご寄贈いただいた地婦協のご婦人がたと原千賀さん、連日食事のお世話をいただいた放送利用学習グループ「ふたば」のみなさん、「親善交流の夕べ」を盛り上げていただいた春日丘高校音楽部のみなさんをはじめ消費者協会、川上のぼるさんら、日本情緒豊かな手作り人形をご寄贈いただいた春日丘公民館グループ「浜辺の詩」のみ

なさんと小池ミツエさん、連日の猛暑の中にもかかわらず、少年たちのスポーツ交流の準備、運営、施設提供にボランティア精神に徹した多数のかたがたからご協力をいただきました。

このようにみなさんのご協力に支えられ、今回の交流は従来にも増して親密さが深まり、訪問団全員が、茨木訪問に感激され、「茨木を第2のふるさととして愛し、このすばらしい訪問の思い出を生涯忘れません」と口々にお礼を述べられ帰国されました。

エキスポランドで楽しいひととき



「ふたば」のみなさん食事ありがとう



消費者協会の協力で楽しいパーティー



村證券(株)▷阪急電鉄(株)▷富士火災海上保険(株)▷富士興業(株)▷弁天宗冥応寺▷松下電器産業(株)テレビ事業部〈行事協力〉(株)茨木衣裳▷茨木警察署▷茨木市消費者協会▷茨木市消防音楽隊▷茨木市地域婦人団体協議会▷茨木市水泳連盟▷茨木市スポーツ少年団本部▷茨木市ソフトボール連盟▷茨木市体育協会▷茨木市軟式野球連盟▷茨木市バスケットボール連盟▷茨木市バレーボール連盟▷茨木市ラグビー連盟▷茨木フェスティバル協会▷(株)東芝大阪工場▷中路病院▷放送利用学習グループ「ふたば」〈交流会出演〉川上のぼる▷府立春日丘高等学校音楽部

〈通訳〉伊藤博捷(南春日丘一丁目)▷大熊育子(島本町広瀬四丁目)▷大西 毅(北春日丘二丁目)▷岡田資子(南春日丘五丁目)▷岸田きよ子(安威二丁目)▷北本幸子(室山一丁目)▷久保田民子(北春日丘四丁目)▷久保田睦子(新堂三丁目)▷重富菜穂子(宮元町)▷下村洋子(吹田市千里丘上)▷谷口里美(中穂積一丁目)▷永井由美子(島本町青葉三丁目)▷西津明子(北春日丘二丁目)▷原 千賀(新中条町)▷樋口淳一(稲葉町)▷藤田千鶴(寺田町)▷松本和子(下穂積四丁目)▷森 美恵子(下穂積四丁目)▷森本 隆(総持寺駅前町)▷山崎賢子(西中条町)▷山崎慎一(宝塚市逆瀬台二丁目)▷吉川圭子(玉瀬町)▷和田多磨子(鮎川二丁目)

〈英会話講習会〉大熊育子(島本町広瀬四丁目)▷大西 毅(北春日丘二丁目)▷岡田資子(南春日丘五丁目)▷岸田きよ子(安威二丁目)▷北本幸子(室山一丁目)▷久保田民子(北春日丘四丁目)▷久保田睦子(新堂三丁目)▷下村洋子(吹田市千里丘上)▷谷口里美(中穂積一丁目)▷永井由美子(島本町青葉三丁目)▷西津明子(北春日丘二丁目)▷藤田千鶴(寺田町)▷増谷豊子(北春日丘一丁目)▷松本和子(下穂積四丁目)▷森 美恵子(下穂積四丁目)▷葉丸絢子(山手台五丁目)▷山崎賢子(西中条町)▷吉川圭子(玉瀬町)▷和田多磨子(鮎川二丁目)

茨木市における国際交流の足あと

—— 第4号以降の経過 ——

(1983)

- 58:10 「姉妹都市ニュース」第4号発行
- 11 ミ市長ご夫妻・市民親善交流訪問団一行9人来茨。本市の「市制施行35周年記念式典」に出席
- 11 リューベック市長から本市市制施行35周年への祝辞が届く
- 11 ミ市長夫人アルボン・S・フレイザーさんによる姉妹都市交流・婦人問題講演会「婦人の地位向上への歴史」開催
- 11 日本航空ミ市営業所佐藤靖夫氏およびミ市民ビル・バイハワー氏来茨。重富市長表敬訪問
- 11 リューベック市から児童画115点届く
- 11 ミ市青年会議所会長ご夫妻来茨。重富市長表敬訪問。茨木青年会議所と友好交流
- 12 ミ市・茨木市姉妹都市委員会委員長ロジャー・クレイマー氏およびミネソタ・ゴールデン・ゴファーズ監督ガーリー・ダウニング氏からクリスマスリースが届く。市庁舎1階ロビー姉妹都市コーナー、茨木市福祉文化会館ロビーおよび図書館ロビーに展示
- 12 ミ市姉妹都市協会理事、ミ市・茨木市姉妹都市委員会委員ジャーメイン・D・アレント博士来茨。重富市長表敬訪問。児童画16点持参
- 12 ジャーメイン・D・アレント博士による姉妹都市交流講演会「わがまちミネアポリス」開催



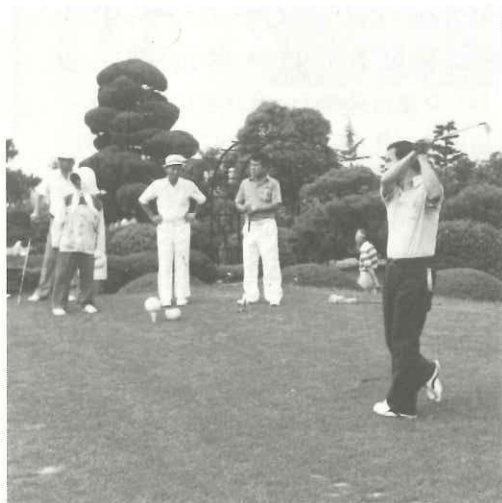
◀フレイザー・ミ市長



▲婦人問題の講演をするミ市長夫人



▲ミ市青年会議所会長ご夫妻



▲ナイスショット！「きまってますね」

247人が親睦を深める

大盛況の第1回ゴルフコンペ

協会会員の親睦を深め、協会財政の基盤確立をはかるため、去る7月2日、茨木国際ゴルフ倶楽部のご好意で、第1回姉妹都市協会ゴルフコンペが行われ、初心者からプロ並みの腕自慢まで当初予定の200人をはるかに超える247人もの参加を得て、盛会裡に第1回大会を終えることができました。

この事業収益90余万円は、基金に繰り入れ、安定した活動資金に役立ててまいります。

(1984)

- 59・1 ミ市・茨木市姉妹都市委員会委員長ロジャー・クレイマー氏とミネソタ・ゴールドデン・ゴファーズ監督ガーリィ・ダウンング氏来茨。今夏のミ市少年野球チーム来茨について打合せ
- 2 「ミ市・リ市児童画展」開催（市庁舎1階ロビー）
- 3 ミ市民デール・アンダースンご夫妻（西宮市在住）市立南中学校訪問。一日教師としてミ市紹介。12月までに市立全中学校訪問予定
- 3 ミ市駐在日本名誉総領事W・ソーレン・エゲクヴィスト氏来茨。重富市長表敬訪問
- 4 ミ市セント・ジョーンズ大学教授ダイアン・ジョンソンさんと令嬢のマーサ・ジョンソンさん来茨。重富市長表敬訪問
- 5 協会定期総会開催（58年度事業・決算報告、役員改選、59年度事業計画・予算の承認）
- 7 第1回協会ゴルフコンペ開催（茨木国際ゴルフ倶楽部）
- 8 協会理事辻野良彦氏ミ市訪問
- 8 ミ市少年野球チーム、ミス・ミネアポリス等市民親善訪問団一行36人来茨。重富市長・西浦議長表敬訪問。少年野球ほか各種スポーツ交歓および茨木フェスティバル関係者と交流
- 9 ミ市民佐藤靖夫氏来茨

▼人気を呼んだ「ミ市・リ市児童画展」



▲アンダースンご夫妻



▲ジョンソンさん母娘

▼ミ市駐在日本名誉総領事



国際交流にご参加を
協会会員を募っています

本協会では、国際親善に熱意を持ち、とりわけ文化の香り高いミネアポリス市に関心を持っておられるかたがたの入会を心からお待ちしております。

会費（年額）は次のとおりです。

個人会費（一般） 2,000円

（学生） 1,000円

団体・法人会員 1口5,000円

〈申込先〉協会事務局（市役所3階人事課）

国際感覚に満ちたサロン
「姉妹都市活動室」にご参加を

協会では、会員相互の日常活動、情報交換を行う場として、また、広く、海外や、姉妹都市活動、英語等語学に関心をお持ちのかたがたが、気軽に誰でも集まれる場として「姉妹都市活動室」を設置しています。

例会は、毎月第3土曜日、午後2時から、茨木市福祉文化会館内で、外人講師による講演会、ミ市の学習など幅広い活動を行っていますので、どうぞお気軽にご参加ください。

11月3日に「中・高生英語スピーチ大会」

ご来場をお待ちしています



21世紀を担う夢多
き青少年が、英語を
通じて国際感覚を養
い、国際親善と世界平和に寄与しようと「第1回
茨木市姉妹都市協会英語スピーチ大会」を、11月

3日の文化の日、午後1時から市役所5階大会議
室で開催いたします。この大会を成功させるため
にも、多数のご来場をお待ちしています。

高校生は、自分の意見を英語で、中学生は、次
の暗唱文を発表いたします。

Let's Use Our Hands

Some days ago on my way home from school, I had a question. I asked myself, "What is world peace?" We have been hearing and reading about it, but it seems to me that the words, 'world peace' are too abstract. Then I thought, "It must be something like a family at dinner table. Everyone at table feels easy and joins each other, heart to heart."

There is warmth in their eyes and their faces are bright and gay. I kept thinking of this till I got home, and I finally realized that world peace is based on nothing but mutual understanding in the world. Then the next question came to my mind; "What can we, boys and girls, do about world peace?" It is a very big and difficult problem, but I found out the answer in what I was doing already.

What we can do now is to use our right hand to write. One of the best ways to promote international understanding is through the exchange of information and ideas among the people of the world through the writing of letters. One letter can do a little, but if thousands of letters are put together to make a big net of mutual understanding, it can cover the whole world.

Find a friend abroad and use your right hand. Through letters you can share ideas and problems that you cannot tell even to your family. You will be surprised how much you will come to rely on your pen pal, in spite of the miles that separate you. Find a friend in Asia, Europe, Africa, North America or South America. Each of you can exchange ideas in English, the international language of today.

Don't throw up your hands and say that you can do nothing for world peace. Instead, use your hand to write letters that can help bring world peace about. With our English ability and our enthusiasm of youth, we can find a friend abroad and keep our friendship through writing interesting letters. This is what we can do for world peace.

会費の納入はお済みですか

便利な口座振替もご利用を

8月31日現在、すでに289人のかたがたから
会費の納入をいただいておりますが、まだ未納
のかたがあります。協会の安定した事業資金、

運営経費の確保のためにも、未納のかたは、
速やかに納付をお願いします。

なお、今年度から便利な口座振替制度を採
用いたしました。わざわざ銀行窓口まで出か
けなくても口座から自動的に振り込まれます。

詳しくは、協会事務局までお問い合わせく
ださい。